

◆**昨今の経済情勢について**
 ① 経済情勢に対する認識と、区内経済活性化に向けた今後の対応は。
 ② 中小企業の経営力強化の施策を進め活性化に努める。

◆**平成22年度決算について**
 ① 決算についての認識と所見を。② 今年度の財調交付金の見込みは。③ 財調協議の見通しを。④ 後期実施計画の検討にあたって、今後の財政状況の見通しは。

◆**区長** 一般財源が前年比約20億円の減。扶助費等は増加し厳しい状況。② 保留額は見込めるが、追加交付は予算を許さない。③ 例年以上に厳しい。④ 先行き厳しい状況が続くので、実効性ある計画を策定。

◆**組織改正について**
 ① 組織改正を職員に浸透させる方策は。② 素案と事業部制との関連は。

◆**財政について**
 ① 財政計画の修正は。② 地方の負担軽減を国に求めよ。③ 子ども手当制度見直しによる財政負担を国に強く求めよ。④ 財政運営と長期計画の考え方は。⑤ 財政構造の弾力性の確保を。

◆**区長** ① 計画を見直し、一般財源総額の確保に努める。② 区長会で国に要請した。③ 全国市長会等と連携し、国に強く要望。④ 選択と集中を徹底。施設の耐震化を優先。⑤ 財源確保を図り、行革を強化する。

◆**日光が丘病院撤退について**
 ① 後継病院への引き継ぎを完全に。② 後継病院の医療水準確保の支援を。③ 地域医療計画を完全に。④ 5病院構想は強力に推進すべき。

◆**区長** ① 責任をもって引き継ぐよう日大に強く要請。② 支援に努める。③ 来年度の策定

◆**企画** ① 組織目標の明確化、行政評価の作業等。② 事業部制の利点を生かし、その課題を解決するための組織体制。

持続可能な財政運営で、基本構想の実現を！

練馬区議会自由民主党 関口和雄

◆**中小学校の土曜日授業について**
 ① 土曜日授業を実施し、夏季休暇を以前の8月31日に戻すべきと考えるが、所見を。

◆**教育長** 全校での土曜日授業、あわせて夏季休業日を8月末

◆**二期制について**
 ① 土曜日授業の実施により、授業時間数が増加すれば、以前の三期制に戻せると考えるが。

◆**教育長** 改善しながら、二期制の中で学校運営を充実。

◆**区立幼稚園の適正配置について**
 ① 園舎の増設と、二学期制にすることの検討を進める。

◆**文化芸術振興について**
 ① 文化振興協会で区民の意見をとり入れるシステム整備を。② 施設への慰問演奏等に区が支援を。③ 若者の文化芸術活動の発表の場の確保を。

◆**保育施策について**
 ① 待機児解消に全力を。② 区民が納得する保育実施基準の策定を。③ 一日保育士

◆**計画** ① 「適正配置第二次実施計画」への取り組み内容と、所見を。② 早期に、「区立幼稚園適正配置実施計画」の策定を。

◆**健康に不安のある方の救急時の支援について**
 ① 一人暮らし高齢者や障害者などへ、携帯用の救急情報グッズを配布することを提案するが、所見を。

◆**健康福祉** 的確な救急対応が行えるよう、早期に実施する。

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**石神井公園駅周辺の道路について**
 ① 未完成区間の道路の築造、電線の地中化および32号

区政を問う

一般質問(要旨)

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**石神井公園駅周辺の道路について**
 ① 未完成区間の道路の築造、電線の地中化および32号

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**石神井公園駅周辺の道路について**
 ① 未完成区間の道路の築造、電線の地中化および32号

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**石神井公園駅周辺の道路について**
 ① 未完成区間の道路の築造、電線の地中化および32号

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

◆**石神井公園駅周辺の道路について**
 ① 未完成区間の道路の築造、電線の地中化および32号

◆**子ども若者育成支援について**
 ① 多様化する青少年のニーズにこたえるため、育成地区委員会の努力へ感謝するとともに、若い世代の定着に向けた働きかけや支援の充実を。

◆**西武新宿線の立体化について**
 ① 実現への取り組みを。

◆**区長** 区民、区議会、区が一体となり要請活動に取り組む。

平成23年第三回定例会の一般質問は、9月12日・13日・14日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

◆防災と災害対策について
 ①防災組織へのアンケートの状況と意見等から、今後どう整理し、啓発をしていくのか。②避難拠点とその範囲をどのように提示していくのか。③地域との連携の図り方は。④世田谷区の「防災環境マップ」のように、練馬区もGISの活用をより高め、区民に情報提供をするべき。

◆危険管理 ①対応を行う上での支障の意見も多かった。対応策を検討。②避難拠点活動への参加を促し、周知啓発に努める。④活用方法を検討。
 ◆災害遺児・孤児対策について
 ①都市部で区民の通勤通学者が被災した場合、子ども「命・こころのケア」は。②都・国の範囲でよいのか。
 ◆児童青少年 ①子どもに関わる関係組織が連携し対応。②区は状況を把握し都へつなぐ。

◆日大練馬が丘病院について
 ①本来の契約期間を残して撤退する日大について区は受け止め方は。②地域医療を低下させないための協力を日大に求めるべき。③区民への説明が不十分。病院を利用してきた区民の声を聞くべき。

◆健康福祉 ①遺憾であり、社会的責任を放棄。②十分な引継ぎを要請。③区民の意見を聞き、より良い病院を目指す。
 ◆子ども分野の組織改正について
 ①子ども・子育て支援の現場を支える人たちの意見は聞いているか。②庁舎配置の工夫で連携は進むのか。③障害児、ひとり親、DV等が子ども分野と分断されることは問題。考えは。④検討されている都の児童相談所の区移管はどう位置づけられるのか。
 ◆健康福祉 ①情報提供している

◆行政サービスのあり方は
 ①施策の精査に、内部評価・第三者評価をどう反映させるのか。②費用対効果等の視点を変え、総合的評価・事業に結びつけるべき。③区民への行政サービスに「一括選

区民の命と生活が守れる、迅速な体制を！

白石 けい子
 練馬区議会民主党無所属クラブ

◆教育長 ①研究授業等で、今年度中に中学校理科担当教員中心に周知。②自主的測定を行い、HPで情報発信。
 ◆都市農地保全について
 ①相続や継続不可能等で農地が減少している。今後どのような対策を講じるのか。②法・税制の限界から、農地を守る施策は。③農を高め

◆保育園の待機児解消について
 ①給食に使われる食材の産地の公表を教育委員会の方針として明確にすべき。②給

◆緊急時に弱い立場に立たされる人の支援を
 ①厚生労働省の面積基準緩和の方針は子どもの環境を悪化させる。23区の協議の状況は。②区の緩和への考えは。③保育園の質を高める支援策と今後の待機児解消策を示せ。
 ◆児童青少年 ①特別区福祉主管部長会で情報収集し、意見交換。②調査・研究中。③自主的研修開催への補助金交付

◆長期計画の後期実施計画
 ①策定の考え方や検討状況と、今後の予定は。②地域防災計画等との整理の方法は。
 ◆区長 ①「選択と集中」を徹底。年度内策定の予定。②計画に反映できるよう整合を図る。
 ◆行政改革について
 ①考え方と狙いは。②次期計画での職員数の削減は。
 ◆区長 ①区民の安全安心の確保に努める。②素案で示す。

◆環境まち
 ①用地確保や共同利用等様々な課題。区内の現状から直ちに対策実施することは困難。③都・警察等と連携し、可能な対策を検討。
 ◆教育委員会組織改正
 ①教育委員会所管の職員数は、区長部局組織と比較し適正か。また諸問題の対応策は。②組織運営上、必要な

◆都市農地保全について
 ①相続や継続不可能等で農地が減少している。今後どのような対策を講じるのか。②法・税制の限界から、農地を守る施策は。③農を高め

◆緊急時に弱い立場に立たされる人の支援を
 ①厚生労働省の面積基準緩和の方針は子どもの環境を悪化させる。23区の協議の状況は。②区の緩和への考えは。③保育園の質を高める支援策と今後の待機児解消策を示せ。
 ◆児童青少年 ①特別区福祉主管部長会で情報収集し、意見交換。②調査・研究中。③自主的研修開催への補助金交付

◆健康福祉 ①遺憾であり、社会的責任を放棄。②十分な引継ぎを要請。③区民の意見を聞き、より良い病院を目指す。
 ◆子ども分野の組織改正について
 ①子ども・子育て支援の現場を支える人たちの意見は聞いているか。②庁舎配置の工夫で連携は進むのか。③障害児、ひとり親、DV等が子ども分野と分断されることは問題。考えは。④検討されている都の児童相談所の区移管はどう位置づけられるのか。
 ◆健康福祉 ①情報提供している

区政を問う

一般質問(要旨)

◆避難拠点運営連絡会について
 ①活動の充実に向け支援強化策は。②補助金見直しは。③耐震助成
 ◆環境まち ①予算枠の拡充を含め対応を強化。②助成条件の緩和と周知徹底。③実情に
 ◆公園設備について
 ①大規模公園の整備予定と防災上の取り組み内容は。②環境まち 日本銀行石神井運動場跡地の公園等を予定。防災設備の整備を進める。
 ◆予防接種について
 ①任意予防接種助成と今後の予防接種の取り組みは。高齢者インフルエンザの啓発を
 ◆健康福祉 公費負担拡大を検討し、助成対象のワクチンを見直す。予防接種票を郵送。
 ◆順天堂練馬病院について
 ①大規模災害発生時の病院側との協議状況は。②地域医療の充実に向け組む決意は。③健康福祉 ①病院拡充に向け協議中。②全力で取り組む。

◆特養ホーム増設について
 ①待機者2千982名の調査結果を受け、考えを。②介護度4、5の待機者解消のため、目標と期限を決め全力尽くせ。
 ◆健康福祉 ①施設整備と共に在宅介護希望者向けサービス

◆区長の基本姿勢について
 ①被災地支援を強化せよ。②最大級の巨大地震などを考慮した震度想定を行い対策を立てよ。③区発注事業は区内事業者優先、分離分割発注を強化せよ。住宅改修助成を開始せよ。④行革路線を見直し、福祉・防災優先に切り替えよ。⑤放射線量測定回数と場所を増やし強化図れ。区内にモニタリングポストを設置せよ。
 ◆危機管理 ①被災地の要請に応じた支援を行う。②国・都の動向注視し、地域防災計画の抜本的修正実施。③都市整備 ③競争性・公正性確保に留意

◆日大光が丘病院の存続図り、地域医療守れ！
 日本共産党練馬区議団 島田 拓
 ①協議したが日大に説明責任を果たせ。③議会・療充実を実施せよ。
 ◆健康福祉 ①協議したが日大に説明責任を果たせ。③議会・療充実を実施せよ。
 ◆保育所の増設について
 ①公的責任放棄の子ども子育て新システムへの認識は。②保育所整備目標を超過達成し、待機児解消を。③現行の保育所面積基準を維持せよ。
 ◆児童青少年 ①論議の推移を見守る。②22年度から24年度

◆健康福祉 ①遺憾であり、社会的責任を放棄。②十分な引継ぎを要請。③区民の意見を聞き、より良い病院を目指す。
 ◆子ども分野の組織改正について
 ①子ども・子育て支援の現場を支える人たちの意見は聞いているか。②庁舎配置の工夫で連携は進むのか。③障害児、ひとり親、DV等が子ども分野と分断されることは問題。考えは。④検討されている都の児童相談所の区移管はどう位置づけられるのか。
 ◆健康福祉 ①情報提供している

※ICT：情報通信技術。

◆**練馬区の財政について**
 ① 来年度以降の税収見通し等、区財政の在り方について、また長期計画への影響は。
 ② 特別区民税、財調交付金の減収で予算を許さない。「選択と集中」で財源配分。

◆**区事業等の効率化について**
 ① iPadの様な携帯端末等で利用できる貸出図書デジタル化について考えは。
 ② タウンサイクル事業に携帯を利用したICT技術導入を。

◆**企画**
 ① 先行自治体の取組み等を調査・研究し検討。**土木**
 ② 投資効果も含め研究する。

◆**避難拠点のあり方について**
 ① 避難拠点の拡充が必要。区の考えは。② 区内の大規模私立幼稚園を子供の安全確保等の観点で避難拠点に認定を。**危機管理**
 ① 避難者想定数から現行でも受け入れ可能と試算。現在、拡充の考えはない。

◆**放射能計測について**
 ① 各組織の連携を強化する。
 ② 区施設等の耐震化進捗状況と計画は。③ 学校の全教室で非構造部材の耐震化点検を。**児童青少年**
 ① 幼稚園は全園、保育園は約82%が耐震化済。27年度までに100%を目指す。**教育長**
 ② 詳細な点検を検討。

◆**子供の未来と笑顔を守り 持続可能な区政を！**
 練馬区議会みんなの党 さわむら信太郎

① 子供の放射線への影響を考慮モニターングポストの設置を検討しては。② 同じく給食食材や水道水の検査は。**環境**
 ① 慎重に検討。② 生産地等で検査の為考えていない。
 ◆**区の節電対策等について**
 ① 子供の放射線への影響を考慮モニターングポストの設置を検討しては。② 同じく給食食材や水道水の検査は。**環境**
 ① 慎重に検討。② 生産地等で検査の為考えていない。
 ◆**金の節約効果**は。また余剰金を区施設のLED化に使用しては。更に経費削減の観点から通年で実行しては。
 ◆**子育て環境の充実について**
 ① 一時保育サービスの適正効率化を図り、受入れ園の拡大、料金の統一化や値下げを。

◆**日大練馬が丘病院の撤退問題について**
 ① 日大側の撤退決定から区へ伝わる空白の3か月の理由と、区が即公表をしなかった理由は。② 撤退回避への建設的な話し合いはされたのか。③ 後継病院の公募要件の内容は日大に行ってきた支援をどう検証した結果なのか。④ 人材確保について、日大の支援は可能か。不可能な場合の病床維持策は。⑤ 公募要件に土地・建物無償貸与とした理由は。⑥ 保証金50億円の処理は。

◆**健康福祉**
 ① 日大本部から明確な答えはなし。22年度決算次第で、継続を求める考えがあったため等。② 日大が撤退前提の交渉に終始。建設的協議できず。③ 日大に行った支援を基本に検討。④ 引き続き勤務を望む医師等がいれば後継主体に協力を求める。不可

◆**児童青少年** 検討を進める。
 ◆**地域医療の安定提供について**
 ① 日大が丘病院の経営への関与、把握は。また契約の法的適正性の検討はしたか。
 ② 日大が丘病院撤退の事実関係は。③ 後継運営者に医療水準は確保できるか。④ 病院の将来の移転・建替えに向け運営者との協議等区の準備は。
健康福祉
 ① 運営主体が主体的に運営。区は必要に応じ把握。法的に問題ないと認識。
 ② 2大学病院への区の支援に差異はなかった。③ 引き継ぎでは遺漏ないよう協議。④ 将来構想も含めて協議を重ねる。

◆**節電対策について**
 ① 対策実施後の節電効果と冬の節電対策は。② 区立施設の設備の省電力化対策は。**環境まち**
 ① 使用量約20%削減。対応検討。② 対策講じる。
 ◆**地域防災計画の見直し**
 ① 大震災後の検討すべき課題は。② 計画見直しのスケジュールと進捗状況は。③ 区民等の意見の反映を。
危機管理
 ① 曜日・時間別の体制の構築。② ③ 課題への対策を検討中。意識意向調査等を踏まえ、来年3月に確定。
 ◆**都市農業の振興について**
 ① 農産物放射性物質検査

◆**区政を問う**
 一般質問(要旨)

◆**区民生活**
 ① 著作権使用料等の心配なく、簡易な手続きで利用可。② 連携を強化し取組む。
 ◆**みどり30進捗計画について**
 ◆**区民の健康づくり施策について**
 ① 今後の施策の展開は。② 健康づくりサポーターの活動状況と今後の育成展開は。**健康**
 ① 事業内容の充実・拡大を検討。② 約160名が登録。区民の自主的な健康づくり支援の観点から育成に取り組む。
 ◆**多文化共生施策について**
 ◆**多文化共生支援施設の運営方針と今後の施策推進全体の方針は。**
総務
 日本人と外国人の相互理解。基本方針は現在策定中。
 ◆**平和台駅周辺の自転車対策について**
 ① 代替自転車駐車場の面積・収容予定台数など、規模は。② 進捗状況と完成予定時期は。③ 整備はリアフリーの対応を。④ 連絡通路に関する東京メトロとの協議状況は。**環境まち**
 ① 約2千900㎡、約千900台を予定。② 12月に工事発注、27年度末完成予定。③ 自転車可のエレベーター設置。④ 接続の同意を得、更に協議。
 ◆**スポーツ祭東京2013について**
 ◆**教育長**
 講習会や展示等で周知。環境づくりを一層進める。

◆**日大撤退による医療機能低下を招くな！**
 練馬区議会民主無所属クラブ 倉田 れいか

◆**公会計について**
 ① 公会計制度による固定資産の計上方法は。② 有効な

◆**公会計資料作成の工夫は。**
 ③ 公会計資料の活用方針は。
企画
 ① 固定資産路線価等から個別に算定。この情報を活用し、財務書類を作成。② 様々な単位での財務分析が可能。③ 行政評価制度等で活用。
 ◆**スポーツ団体に對するAED活用について**
 ① 屋外スポーツ施設にAED設置と設置場所の表示を。② 区内スポーツ団体に對しAED操作方法および心肺蘇生の研修を。

◆**公会計について**
 ① 公会計制度による固定資産の計上方法は。② 有効な

◆**教育長**
 ① 直接管理の全スポーツ施設に設置。誰もがわかる表示に努める。② 取り組む。

常任委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市への視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務委員会	10月19日(水)	岡山県倉敷市	・コミュニティFMの活用について
	10月20日(木)	広島県広島市	・国際交流・国際協力の推進について
区民生活委員会	10月20日(木)	青森県黒石市	・ご当地グルメの活用について
	10月21日(金)	青森県弘前市	・地産地消と都市住民との交流促進について
健康福祉委員会	10月25日(火)	沖縄県那覇市	・総合福祉センター・つどいの広場事業について
	10月26日(水)	沖縄県	・沖縄県がん診療連携協議会について
環境まちづくり委員会	10月19日(水)	熊本県八代市	・まちづくり交付金・都市再生整備について
	10月20日(木)	鹿児島県鹿児島市	・環境未来館の環境啓発事業と芝生緑化について
文教委員会	10月20日(木)	北海道岩見沢市	・遠隔学習「びあねっと岩見沢」について
	10月21日(金)	北海道札幌市	・札幌市生涯学習総合センター「ちえりあ」について

平成23年第三回定例会の一般質問は、9月12日・13日・14日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

※5 エリアメール：地震速報や災害情報などを特定のエリアの携帯電話に一斉送信するメール。※6 ハッシュタグ：ツイッターにおいて、特定のテーマについての投稿(ツイート)を検索して一覧表示するための機能。
 ※7 フェイスブック：インターネットを利用したサービスのひとつで、さまざまな情報共有機能をもつ。